

ホームページ公開・研究対象者情報通知用

研究課題名：糖尿病療養支援チームで構成された群大糖尿病療養指導スキルアップ研究会のアンケート結果からの有用性の分析

・はじめに

現在、糖尿病の患者は多く、糖尿病の予防と治療は医療面だけでなく社会的経済的な課題でもあります。糖尿病は自覚症状が乏しく生活習慣を変えることが困難であること、患者の高齢化が進み、患者数も多い事など、十分な指導が行えない現状があります。このような背景からチーム医療が推進され、当院でも看護師が中心となり、医師、栄養士、薬剤師、理学療法士からなるコメディカルで構成された糖尿病療養支援チームがあります。これらのチームで糖尿病療養支援のスキルアップを目的に、隔月に1回「群大糖尿病療養指導スキルアップ研究会(以下、群大スキルアップ研究会)」の勉強会を開催しています。

今回の研究では、参加者のアンケート結果を分析して、講義内容に有用性や改善点があるのかを明らかにし、療養支援に必要なスキルアップに繋がるのかを明らかにする事を目的としました。

研究に協力が得られない場合でも、被験者が不利益になることはありません。ただし、研究に協力を得られない場合でも、無記名で収集したデータであり個人が特定できないため、データから除外することができませんので、予めご了承ください。研究協力者の過半数から研究協力を得られない場合は、アンケート結果の使用は中止します。

・対象

平成 28 年 5 月、7 月、9 月、11 月までの 4 回の当院の群大スキルアップ研究会に参加された方で、医師、看護師、栄養士、理学療法士、薬剤師、保健師など、院内、院外の参加者が対象となります。

・研究内容

群大スキルアップ研究会参加者に対して講義終了後に行ったアンケートの回答を分析します。アンケートの内容は 職種、参加した動機、講義時間、講義内容が今後役に立つか、今後、講義してほしい内容、その他で自由記載です。アンケートは Excel を用いて単純集計を行います。自由記載については、アンケートの

質問項目で評価が得られたものや改善して欲しい点、今後講義内容として取り上げてほしい内容等があれば記述掲載します

・研究期間

研究を行う期間は医学部長承認日より 2018 年 3 月 31 日までです。

・予測される不利益(負担・リスク)及び利益

本研究により対象者が直接受ける利益や採取に伴う不利益は特にありません。既に収集済みのアンケートの回答を用いるため、参加者の業務や休暇に影響を与えることはありません。

・個人情報の管理について

研究会参加者等に行ったアンケートは無記名調査であり、個人を特定する情報は記入されていません。本研究の実施過程及びその結果の公表(学会や論文等)の際には、対象者を特定できる情報は一切含まれません。

・試料・情報の保管及び廃棄

2016 年 5.7.9.11 月に群大スキルアップ研究会に参加者のアンケート結果を基に有用性を分析します。研究で収集めたアンケートは、群馬大学の研究責任者、井川八重子が責任を持って、外来師長室内で施錠可能な棚に保存し、研究終了後には速やかにシュレッターにかけます。

研究中の中断および研究終了後、分析した書類はシュレッダーで裁断破棄を行い、電子化したデータは、専用のフラッシュメモリーのみに保存して、研究終了後は外来師長室内の施錠可能な棚に保存します。研究終了後は 1 年間保存し、保存期間が終了した後に廃棄いたします。

・研究成果の帰属について

この研究により得られた結果が、特許権等の知的財産を生み出す可能性があります。その場合の特許権等は研究者もしくは所属する研究機関に帰属することになり、あなたには帰属しません。

・研究組織と研究資金について

この研究は、糖尿病療養指導チームが主体となっています。糖尿病療養指導チームとは、研究者が主体となりコメディカルが集まり活動しているグループです。榎澤鈴子、黒澤有希子、塚本明美、野島篤子、長谷川信、及川洋、齊藤従道、山田英二郎、岡田秀一、山田正信、大崎綾、多賀谷裕子、石淵一恵、齊賀桐子、須田まり子、

井川八重子

本研究にかかる経費は外来運営費を用います。

・利益相反に関する事項について

研究グループが公的資金以外に製薬企業などからの資金提供を受けている場合に、臨床研究が企業の利益のために行われているのではないか、あるいは臨床研究の結果の公表が公正に行われたいのではないか（企業に有利な結果しか公表されないのではないか）などといった疑問が生じることがあります。これを利益相反（患者さんの利益と研究グループや製薬企業などの利益が相反している状態）と呼びます。この研究の利害関係については、群馬大学利益相反マネジメント委員会の承認を得ております。また、この研究過程を定期的に群馬大学利益相反マネジメント委員会へ報告などを行うことにより、この研究の利害関係について公正性を保ちます。

・人を対象とする医学系研究倫理審査委員会について

この研究を実施することの妥当性や方法については、多くの専門家によって十分検討されています。群馬大学では人を対象とする医学系研究倫理審査委員会を設置しており、この委員会において科学的、倫理的に問題ないかどうかについて審査し、承認を受けています。（ホームページアドレス：<http://ciru.dept.showa.gunma-u.ac.jp/guidance/storage-sample/list.html>）

・研究責任者または分担者の氏名、職名および連絡先

この研究を担当する責任者および連絡先は以下のとおりです。

研究責任者

職名： 看護師長

氏名： 榎澤鈴子

連絡先：群馬大学医学部附属病院 北内科外来
027-220-8132

研究分担者

職名： 看護師

氏名： 井川八重子

連絡先：群馬大学医学部附属病院 北内科外来
027-220-8132

・ 研究対象者の権利に関して情報が欲しい場合あるいは健康被害が生じたときに連絡をとるべき相談窓口

研究対象者がこの研究および研究対象者の権利に関してさらに情報が欲しい場合には、研究対象者が連絡をとる担当者は下記のとおりです。何かお聞きになりたいことがありましたら、どうぞ遠慮なくいつでもご連絡ください。

【問合せ・苦情等の相談窓口（連絡先）】

職名：看護師長

氏名：樫澤鈴子

連絡先：〒371-8511

群馬県前橋市昭和町 3-39-15

Tel：027-220-8132

研究分担者：井川八重子

上記の窓口では、次の事柄について受け付けています。

(1) 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法 他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。

(2) 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続（手数料の額も含まれます。）

(3) 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知

(4) 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明